

## ブラジル・ウィークリー

2018年10月15日発行号  
作成：日興アセットマネジメント



### 先週の ブラジル株式市場 の動き (10月8日～10月12日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+0.7%となり、週間ベースで2週連続の上昇となりました。8日(月)は、前日に行なわれた大統領選挙の第一回投票において、投資家からの支持を集めるボルソナロ氏が予想を上回る票数を獲得したことに加え、ライバルである左派で労働党のアダジ氏の票数が伸び悩んだことや、同時に行なわれた議会選挙において、上院・下院ともに左派政党が議席数を減少させたことなどが好感され、ボブスパ指数は前週末比+4.6%と週の中で最も大きく上昇しました。9日(火)は、ボルソナロ氏が決選投票で勝利するとの期待感から買いが優勢となったものの、前日の大幅な上昇を背景に利食い売りの動きもみられたことから、ほぼ横ばいとなりました。10日(水)と11日(木)は、米中貿易摩擦の激化などを背景とした企業業績の減速懸念に加え、堅調な米国の経済指標を受けた米長期金利上昇への警戒感などから、投資家のリスクの動きが強まり、下落しました。なお、12日(金)は、聖母アパレシーダの祝日のため、休場となりました。

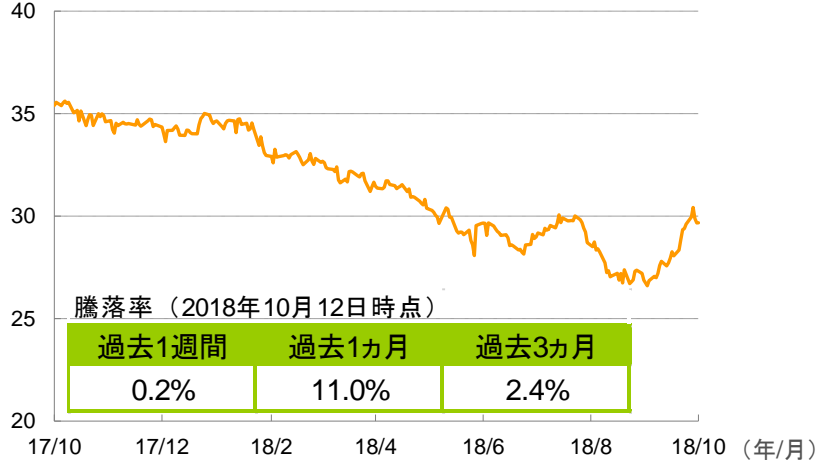
#### ボブスパ指数の推移

(2017年10月12日～2018年10月12日)



#### レアル(対円)の推移

(円) (2017年10月12日～2018年10月12日)



10月12日時点(過去1週間=10月5日、過去1ヵ月=9月12日、過去3ヵ月=7月12日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。